



会員募集 & ご寄付のお願い

ホームホスピス里の家を
ご支援ください

入会をご希望の方、ご寄付をご検討いただける方は、なかの里を紡ぐ会までご一報の上、下記の口座よりお振込ください。振込依頼書をご希望の方には郵送いたします。

会員募集

- 正会員（個人・団体）
入会金 2,000 円 年会費 3,000 円
- 賛助会員（個人・団体）
年会費 一口 3,000 円（一口以上から）



寄付

ホームホスピス里の家の運営を資金面から
ご支援ください。

担当：石田・富田 TEL：03-5942-7082

* 当団体への寄付金は税金の控除対象とはならないことを
予めご了承ください。

振込先：

西武信用金庫 本町通支店 普通 2052653
ゆうちょ銀行 ゼロイチキョウ店 当座 0602257
[口座名] 特定非営利活動法人なかの里を紡ぐ会



スタッフ & ボランティア募集

ホームホスピス里の家とともに活動していただける介護福祉士、ヘルパー、食事担当、各種ボランティアを随時募集しています。ご興味のある方はなかの里を紡ぐ会までご連絡ください。



入居のお申込み・ご相談は
なかの里を紡ぐ会まで、お電話またはメールにて
お気軽にご連絡ください。



ホームホスピス
里の家

〒165-0024

東京都中野区松が丘 2-9-4

TEL:03-5942-7082 / FAX:03-5942-7083

運営：特定非営利活動法人 なかの里を紡ぐ会
MAIL: info@nakano-sato.org (担当：富田)

www.nakano-sato.org

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

© 2017 ホームホスピス里の家 All Rights Reserved. 2018 年 1 月発行



東京・中野

ホームホスピス
里の家

おだやかな時間と
ここに安らぎのある暮らし。
それは
もうひとつの我が家。



地域の中で人生の最期まで大切にされ、 自分らしく生きていくための場所

超高齢化社会を迎える今、人生の最期や看取りについて考える機会はますます重要性を増しています。それは、人が高齢になっても、病気を抱えても、豊かに生きることにつながる暮らしが求められていることでもあります。

なかの里を紡ぐ会は、人生の最終章を穏やかに暮らすことができる家「ホームホスピス」を中野区に創ろうと、地域医療・ケアに携わる医師や看護師、介護士、ケアマネジャー、区民が連携して立ち上げたNPO法人です。たくさんの方の応援をいただきながら3年半の準備期間を経て、2017年12月、ようやく私たちの想いを結集させた「ホームホスピス里の家」が誕生しました。

「ホームホスピス」とは、民家をそのまま活用した居住環境で、高齢や病気のために自立した生活が難しくなった方が最期までヘルパーのサポートを受けながら暮らしていく「とも暮らし」の家です。「ホスピス」には本来「温かいおもてなし」という意味があります。「ホームホスピス里の家」は、地域に根ざした環境で訪れるものを温かくあるがままに受け止め、心穏やかな暮らしを提供する「もうひとつの我が家」でありたいと考えています。がんに限らず、あらゆる病や障がいを抱えて生きる方に寄り添い、心に安らぎもたらず居場所となることを目指して参ります。



特定非営利活動法人
なかの里を紡ぐ会
ホームホスピス里の家

理事長 富田 眞紀子

里の家での暮らし



医療とサポート体制

昼間は2～3名、夜間は1名のヘルパーまたは看護師が常駐し、24時間体制で暮らしをサポートします。また、在宅で担当していたケアマネジャーがそのまま担当し、ケアプランを基に介護保険サービスをご利用いただけます。その他、かかりつけ医による訪問診療や訪問歯科診療、訪問看護サービスも継続して受けられるので医療面でも安心です。

食事

里の家では、最期まで「口から食べること」にこだわります。「食べること」は「生きる」ことだからです。一人ひとりの体調に合わせてサポートしながら、食事の楽しみを大切に暮らします。

地域とともに

地域に開かれたホームホスピスを目指し、近隣の方々との交流を大切にします。ボランティアさんも大歓迎。どなたでもご利用いただける「暮らしの保健室」も開設します。

ご飯の支度をする匂い。
トントンというまな板の音。洗濯機や掃除機の音。
ともに暮らす住人やヘルパーの笑い声とともに、
移ろう季節の彩の中で穏やかに毎日を送ります。
忘れかけていた当たり前の日常を取り戻すことで
笑顔が生まれます。

入居対象者

病気・障がい・年齢は問いません。

- 退院を促されているけれど一人暮らしが難しい方
- 家族が高齢や就労のため、自宅介護が難しい方
- 人生の最終章を人の温もりの中で過ごしたい方
- 医療的ケア（痰の吸引や経管栄養）が自宅では不安な方
- 骨折などで短期間の療養・介護・リハビリが必要な方など

定員 5名 すべて個室（一部、2名でのご利用も可能）

利用料金

敷金

住まいにかかる費用・共益費の2か月分^{*1}

毎月必要な費用

住まいにかかる費用	7万4千～8万5千円
共益費（水道光熱費・共用部の消耗品等）	3万円 ^{*3}
食事にかかる費用 ^{*2}	4万5千円 ^{*3}
生活支援費（介護保険外の介護費用）	12万円 ^{*3}
合計	26万9千～28万円 ^{*3}

その他の費用

介護保険・医療保険の利用者負担分
生活用品（おむつ・ティッシュなど）
衛生材料（ガーゼなど）

短期利用 1万9千円/日

- *1 入居時一時金は不要
- *2 経管栄養の方など食材が発生しない方につきましては、食事にかかる費用が介助手数料となります。
- *3 住まいにかかる費用以外には別途消費税がかかります。